

# 調査から見える 浦安っ子

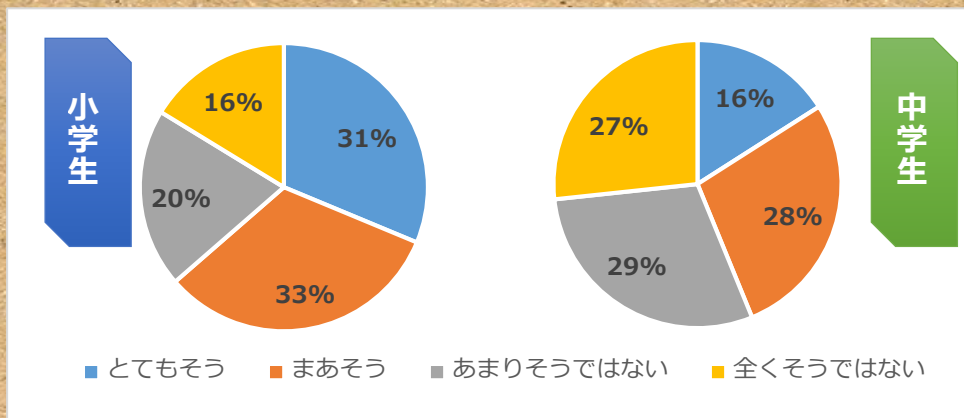
～浦安市小・中学生生活実態調査～ （令和3年度）

市内小中学校に在籍している子どもたちを対象に、平成16年度より隔年で行っている調査です。子どもたちの意識や生活・行動などを調査し、その実態を客観的に把握し、今後の教育施策の策定や推進に活用していくものです。今年度より、PCやタブレットを使用しての調査となりました。小学1, 2年生についてはご家庭で実施していただきました。ご協力ありがとうございました。

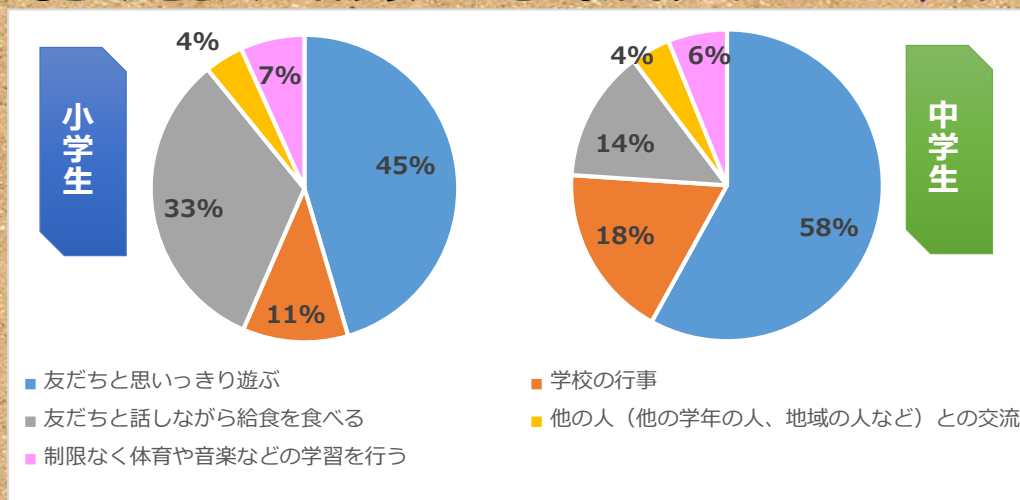


## <感染症対応の生活について>

Q. 学校が臨時休業や学級閉鎖になることについて不安を感じますか。



Q. 元の生活にもどったときに、一番やりたいことはなんですか。



新型コロナウイルス感染症の流行を防ぐため、昨年度から約1年半以上、子どもたちは新しい生活様式を意識した学校生活を送っています。学校の臨時休業や学級閉鎖については中学生より小学生の方が不安に感じている子が多いようです。また、元の生活にもどったときに、一番やりたいことは、小中学生ともに「友達と思いっきり遊ぶ」でした。様々な場面で我慢を強いられている子どもたち。学校では、子どもたちが伸び伸びと活動できるよう工夫して教育活動を行っています。感染症対策を行い、少しずつ他学年や地域の方々と触れ合える時間を増やしています。